

弟子屈町スポーツ表彰 弟子屈町体育協会表彰



表彰式を終えて

スポーツの功績をたたえて

平成21年度町スポーツ表彰および町体育協会表彰が3月23日、町公民館で行われました。今年度は、町スポーツ表彰でスポーツ賞2団体、スポーツ功労賞1人、スポーツ奨励賞1団体が選ばれ、それぞれ表彰状が贈られました。

式では、受賞者を代表し弟子屈中学校男子バレーボール部の星川洸太主将が「受賞者を代表してお礼を述べさせていただきます。今までの地道な努力の成果として、このような賞をいただいたことを私たちはとてもうれしく感じています。今回の受賞を励みに、私たちの後輩の練習にも熱が入ると思います。私たちが恵まれた練習環境の中で精いっぱいスポーツに打ち込み、心・技・体のすべてにおいて成長することができたのは、町の皆さまの温かい応援があったからです。今回の受賞は、これまで私たちを支えてくれた方々への恩返しにもなり、非常にありがたく思っています。どうかこれからも、町内の児童・生徒の頑張り

を応援してください。今日は本当にありがとうございました」と謝辞を述べました。

受賞者は次のとおりです。(敬称略)

【弟子屈町スポーツ表彰】
□スポーツ賞
▼弟子屈中学校女子テニス部 全道ソフトテニス大会 第3位
▼弟子屈中学校男子バレーボール部 全道バレーボール大会 第3位

【弟子屈町体育協会表彰】
□特別賞
▼須崎理子(弟子屈小4年) 全道陸上競技大会の優勝者2人を含む入賞者多数輩出

□スポーツ功労賞
▼高橋正光(前体育協会会長) 本町のスポーツの発展に寄与

□スポーツ奨励賞
▼弟子屈小学校男子陸上部 全道陸上競技大会の優勝者2人を含む入賞者多数輩出

体力向上事業 ニュースポーツでハッスル



体育指導委員によるドッジビーの指導

町教育委員会と町スポーツ少年団本部主催のニュースポーツ交流会が3月14日、摩周観光文化センターで開催されました。交流会には、町内の児童・生徒76人が参加し、元気いっぱいニュースポーツを楽しみました。

交流会では、ドッジビーやフロアカーリングなどのルールを体育指導委員から学びました。最後に6チームに分かれて各種目の大会を行い、参加者は各少年団や各地区の子どもたちと交流を図りながら、スポーツで楽しい一日を過ごしました。

みんなの活躍を紹介

□全国・全道大会結果(敬称略)
▼2010全日本ジュニアスキー選手権大会/更科紅瑠美(弟子屈中3年)スラローム第5位、ジャイアントスラローム第12位
▼平成21年度北海道中学校ソフトテニス団体対抗研修大会/弟子屈中学校女子テニス部 団体戦準優勝

□全道大会出場者(敬称略)
▼第19回北海道中学生バレーボール優秀選手選抜大会/弟子屈中学校バレーボール部 佐藤唯人(2年)、小林未佳(同)、小野寺祥吾(1年)

また21年度から、女性特有のがん検診がスタートしました。前年度に20・25・30・35・40歳になった方には子宮頸がん検診、40・45・50・55・60歳になった方には乳がん検診の無料クーポン券が配布されます。今年度分については、5月の発送に向け準備中です。ぜひ有効活用していただき、皆さんが定期検診を習慣にすることを期待しています。



鈴木ひよりちゃん



野表朝姫ちゃん



和田優衣香ちゃん

乳がん・子宮がん検診の受診方法



今月の保健師
丹羽真弓さん

乳がんは、女性にできるがんの中で一番多く、年間4万人がかかっています。なんと日本人女性の20人に1人(1)がかかる計算です。欧米では60代に発症のピークがあるのに対して、日本人のピークは40代後半で、若い世代に急増しているのが特徴です。

乳がんは、1個のがん細胞が増殖し、1センチのしこりになるまでに、15年以上の年月がかかります。しかし、がんはねずみ算式に増殖するので、1センチのがんが2センチになるまでには2年かからないのです。乳がんは検診で早期に発見することができれば、約90%の人が治る病気です。

子宮頸(けい)がんの原因は、ほぼ100%、ヒトパピローマウイルスの感染によるものです。このウイルスは性行為によって感染するため、多くの女性が一度は感染するといわれています。100種類以上の型があり、感染してもほとんどの型は免疫の作用で自然に治るのですが、

一部(型)16型と18型は子宮頸がんを発症する率が高く、数年〜十数年をかけ、前がん病変(がんになる前の状態)を経て、子宮頸がんを発症することがあります。この型の10代後半〜20代女性の感染率は、30〜40%ともいわれています。

最近開発された子宮頸がん予防ワクチンは、ウイルス16型と18型の感染を予防します。性行為を経験する前の接種が効果的とされ、すでに感染しているウイルスの排除はできません。このワクチンによる子宮頸がん予防効果は6〜7割です。やはり定期的に検診を受けて、前がん病変のうちに発見することが大切なのです。

乳がん・子宮がん検診には、2年に1度町の助成があり、自己負担額各1千円で受けることができます。助成対象年齢は、乳がんが40歳以上、子宮がんが20歳以上です。今年度は、2010(偶数年)年度なので、誕生日が偶数月の方に助成します。奇数月誕生日の方は、来年度までお待ちいただくか、全額自己負担(乳がん・子宮がんそれぞれ5〜7千円)での受診となります。

例外として、20歳、40歳の検診対象初年齢の方のみ、誕生日の区別なく助成しますので、ぜひご利用ください!!

また21年度から、女性特有のがん検診がスタートしました。前年度に20・25・30・35・40歳になった方には子宮頸がん検診、40・45・50・55・60歳になった方には乳がん検診の無料クーポン券が配布されます。今年度分については、5月の発送に向け準備中です。ぜひ有効活用していただき、皆さんが定期検診を習慣にすることを期待しています。

□乳がん・子宮がん検診の受診方法
①通年で、釧路がん検診センターにおいて個別受診できます。
②秋に、バスで釧路がん検診センターに行く集団検診があります。(9月8日(水)・16日(木)・10月21日(木)の3日間)
③摩周厚生病院で子宮がん検診を1日日程で実施予定です。(日程検討中)

若い人のがんが急増しています。みんなで誘い合って検診を受けよう!がんを早く見つけよう!

わたしも今年クーポンがもらえるので、友達を誘って検診を受けに行こうと思います!

□問い合わせ先/役場保健福祉課 健康推進係 ☎482・2935 (課直通)まで

町体育指導委員を公募します

体育指導委員は、町のスポーツ振興に必要な人材で、地域の皆さんにスポーツ技術の指導や助言を行うとともに、町のスポーツの発展にご協力いただく方です。スポーツの指導にご協力いただける方は、ぜひ体育指導委員となって活動してみませんか。

- ▼応募資格/スポーツの指導や助言を行える技術があり、スポーツ団体などが主催する行事などに協力が可能な町民の方。
- ▼募集人員/若干人
- ▼任期/5月1日〜平成24年4月30日(2年間)
- ▼報酬・謝金/会議などの報酬は、1日4時間を超える場合は7千600円、4時間以内の場合は3千800円。各種大会などでの協力謝金は、1事業2千円となります。
- ▼選考方法/書類審査と、必要に応じ面接。
- ▼応募方法/社会教育課にある用紙に、必要事項を記入して提出してください。
- ▼応募期限/4月16日(金)
- ▼応募・問い合わせ先/町教育委員会社会教育課体育振興係 ☎482・2948(課直通)まで。



自衛隊一般幹部候補生・一般曹候補生(陸・海・空)

種目	資格	受付期間	試験日
一般幹部候補生	20歳以上26歳未満で、大学卒業程度の学力を有する方	4月1日(木)〜5月10日(月)	5月15日(土)
一般幹部候補生(飛行要員)			5月16日(日)
一般曹候補生	18歳以上27歳未満の方		5月22日(土)



□問い合わせ先/自衛隊帯広地方協力本部釧路出張所 ☎0154②1053